

ヤマト福祉財団様より

助成金をいただくことが決定しました！

昨年6月より始動した自主製品『あさひピュアチョコレート』！！
皆様になんげ浸透し、嬉しいことにリピーターも増えました。そんなあさひチョコレートに嬉しいニュースが・・・。

この度、美味しいチョコレートづくりに欠かせないマシンの購入資金を、ヤマト福祉財団様から助成していただけることになりました！

チョコレート作りには「テンパリング」というプロセスのペースでも難しい工程があります。また、カカオ豆からカカオマス（チョコレート素）をつくる工程にも大変な時間を要しますが、大型のマシンを導入することによりそれを一手に解決できるのです。

ヤマト福祉財団の創設者である 故 小倉昌男氏は「人間は働くことによって自分の創造性が発揮できる」という言葉を残されました。



テンパリングマシン



メランジャー

あさひも同じ考えに基づき、生産活動を中心としたプログラムに取り組んでいます。これからもチョコレートづくりを通して障害のある方が「生きがい」を感じながら、住み慣れた地域で暮らすための一助となれば幸いです。

主任 岩岡 智之

相談支援センターこだま

今回初めて広報誌に登場しました、「相談支援センターこだま」です。この場をお借りして、地域の皆さまに当事業所の紹介をさせていただきます。相談支援センターこだまは、高屋中学校やおおぞらばん屋さんの近くのオレンジ屋根の平屋建物内にあります。

「相談」と聞くと、少し硬い印象をお持ちになるかもしれませんが、私たちは障害をお持ちの方やご家族の様々な困りごとやお悩みをお伺いする窓口です。

例えばこんな悩み事はありませんか。
・障害福祉サービスを利用するのにどこで何をすればいいのかわからない。
・自分に合った障害福祉サービスを知りたい。
・お話を伺いながら必要な情報提供や助言を行うとともに、市町村や各種サービスとの連絡調整などを行ってまいりますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

また、今後は少子高齢化や単身世帯の増加、地域のつながりの希薄化が進み、福祉ニーズも多様化・複雑化する中で、子育てや生活困窮など障害福祉の枠を越えて、福祉分野に関連する複合的な課題にワンストップで対応するための包括的な相談窓口となれるよう、相談支援専門員全体でスキルの向上に取り組んでまいります。



相談員 西本 未来

人財育成

人口減少に伴う労働力不足が深刻化する中、地域と共に平成会が将来的に発展していくためには、限られた人材を法人内で即戦力となるよう育成していくことが必要不可欠であると考えます。

現在の年代別職員構成を見ると、50代、60代の職員が約半数を占めており、ベテラン職員が主力を担っている状態にあります。10年後に20代、40代が中核を担う存在になっているのかと考えた時に人材育成の重要性を再認識しました。そこで、平成会では人材育成の一環として、今年度から外部講師を招いたビジネスマナー研修を開催しています。

「マナーは最大の武器である」と佐々木恒夫氏の言葉にもあるように、対人援助のスペシャリストとして私たちが備えておくべきスキルの構築を目的として取り組みました。また、当事業所では「整理して説明する力」を養うために、研修会で学んだことを職員会議でアウトプットさせる時間を設けるようにしました。知り得た情報を自分のものにし、代々と継承する力を身につけることができれば、力強い組織になっていくと確信しています。

令和3年7月現在、平成会の職員数は250人を超え、事業数は13事業所と大規模な法人となりました。関連法諸制度の度重なる改正に沿って今日に至りましたが、これからも将来の社会環境を見渡し、地域のニーズを集結できる人財を育てていくことができるよう、様々な意見を取り入れながら組織運営に努めてまいります。

あおぞら保育園 チャイルドスポーツ

新年度から新しいお友だちも加わり、あおぞら保育園は元気いっぱいの子どもの声が毎朝聞こえています。

保育園の保育方針にあるように、私たちは子どもたちの「楽しい」という気持ちを大切にしながら「あそび・せいかつ」を通して子どもたちの健やかなところから「だ」を育んでいきたいと思っています。

今年度からその取り組みの一つとして、幼児体育指導者の資格をもつ平成会の職員が、チャイルドスポーツの指導を行っています。

チャイルドスポーツとは、運動遊びを楽しみながら、運動・感覚機能・コミュニケーション能力を養う幼児体育のことです。

遊び感覚で体を動かしながら、できなかったことができるようになり、それが自信につながり、もっと運動が好きになります。

初めは戸惑う子もいますが、皆がやっている様子を見て「自分もやってみよう」とチャレンジすることで、自分から育っていく力が養われるようになります。そうした0～3歳の大切な時期に、様々な場面の中で芽生えた子どもの興味や好奇心を応援し、そこで生まれる体験を確かな成長へと発展させていくお手伝いをしていきたいと思います。



保育士 森脇 玲子



社会福祉法人 平成会

住所 東広島市高屋町官領 178-2

TEL : (082) 434-0405

FAX : (082) 434-5599

Mail : heiseikai@nishinoike.or.jp

編集 (社福) 平成会 広報部

発行者 (社福) 平成会理事長 赤坂 秀則



第97号 (令和3年7月1日)



あおぞら保育園 チャイルドスポーツの様子

(4面に紹介記事)

放課後等デイサービス 夕風

管理者 瀧岡 哲